



津波から身を守るために

問い合わせ 西区 総務課 安心安全係 ☎025-264-7120

平成23年の東日本大震災では、東北地方の太平洋沿岸を襲った津波によって、多くの人命が失われました。災害はいつ起きるか分かりません。地震に伴う津波に対する理解を深め、万一の際の避難行動や近くの避難場所を確認してください。

津波災害前に知っておくこと

津波とは

津波は地震後に発生し、第2波、第3波と繰り返してきます。また、陸上での速さはオリンピックの短距離走選手並みで、津波を確認してからの避難では間に合いません。

地震がおさまって身の安全を確保できたら、すぐに避難を始めてください。

ハザードマップを確認!

ハザードマップ(右の二次元コード)で周辺の避難場所や津波避難ビル・安全な高台などを確認しましょう。また、家族が別々に避難することも考えられます。連絡先や集合場所を決めておきましょう。



市ホームページ



平成23年東日本大震災 仙台市の津波被害

津波による避難情報はすべて「避難指示」

気象庁が津波注意報、津波警報または大津波警報を発表すると、市が対象エリアに「避難指示」(危険な場所から全員避難)を発令します。避難指示が出たらすぐに行動できるよう、普段からの準備が大切です。

津波災害時の行動

原則は「すぐに、より高く、より遠くへ避難!」

岩手県釜石市では、「津波が起きたら家族と一緒にいなくても気にせず、てんでばらばらに高所に逃げ、まずは自分の命を守れ」という三陸の言い伝え「津波てんでんこ」の精神があります。東日本大震災ではこの精神のもと被害を最小限に抑えられました。津波災害時は、大きな揺れを感じたら、すぐに避難することが何よりも大切です。

発災～30分未満(沿岸・沿川地域)

沿岸や川沿いは、津波が来るまでに時間の余裕はありません。強い地震を感じたら、津波警報などを待たずに、すぐに津波避難ビルや安全な高台などへ避難してください。



情報手段を確保しましょう

災害はいつ起こるか分かりません。例えば職場や病院などの自宅以外にいるときやみんなが寝静まっている深夜など、どんな状況でも確実に情報を入手できる手段を複数確保しましょう。



にいがた防災メール

市からの避難情報や災害に関する緊急情報などをお知らせします。自宅や職場がある区に関するメールのみ受信することもできます。市ホームページ(右の二次元コード)から登録できます。



新潟市LINE公式アカウント

自宅周辺の避難所やハザードマップなどの防災情報のほか、新型コロナウイルス情報、暮らしや生活に関する情報などについて、知りたい情報を選択して受信できます。市ホームページ(右の二次元コード)から登録できます。



新潟県公式アプリ「新潟県防災ナビ」

ハザードマップの閲覧や災害情報の入手、現在地周辺の避難所の表示など、さまざまな機能が備わっています。県ホームページ(右の二次元コード)からダウンロードできます。



避難の4つの行動を事前に考えておきましょう

小中学校や公民館などに行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。以下の4つの行動があります。

市が指定した避難場所への立ち退き避難	安全な親戚・知人宅への立ち退き避難
自分で持ち出すもの マスク、消毒液、体温計、スリッパなど	普段から災害時に避難することを 相談しておきましょう。
安全なホテル・旅館への立ち退き避難	自宅などでの屋内安全確保
通常の宿泊料が必要です。事前に 予約・確認しましょう。	ハザードマップで右の 3つの条件 を確認し、自宅にいても大丈夫か を確認する必要があります。

普段からどう行動するか
決めておきましょう

3つの条件が確認できれば浸水の危険があっても自宅にとどまり、安全を確保することも可能です

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないこと

入っていると…



流速が速いため、木造家屋は倒壊する恐れがあります



地面が削られ建物ごと崩落する恐れがあります

②水や食糧などの備えが十分にあること

③浸水の危険がない高い建物に住んでいること

建物の高さの目安



○今号掲載の情報は10月29日時点のものです。新型コロナウイルスの感染状況により催し等を中止する場合があります。開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください

○催しに参加する場合は、それぞれで実施される感染対策を確認し、徹底をお願いします

まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで

おじいちゃん、おばあちゃん お元気ですか？

10月19日、小針小学校4年3組の児童が、民生委員と一緒に地域の高齢者宅を訪問しました。これは、民生委員が行う、安否確認や孤独感の解消を図ることを目的とした「友愛訪問」活動を知り、児童自身でできることについて考える機会として企画したものです。



児童が高齢者宅を訪れると、笑顔で迎えられました。「コロナ禍で孫になかなか会えないから、とっってもうれしい」と話す高齢者。児童は、折り紙や手紙を贈ったり、趣味や好きなことの話をしたりしました。

訪問後、児童は民生委員を交えて学んだことや感想を話し合い、「おじいちゃん、おばあちゃんが笑顔になってくれて良かった」「民生委員さんの大切さが分かった」と発表をしていました。

くろさき茶豆大橋 渡ったよ



10月19日、黒崎南小学校の児童が、北陸自動車道に交差する建設中の橋「くろさき茶豆大橋」を見学しました。

西部地域土木事務所の職員から、ジャンボジェット機より重い橋げたを一晚で取り付けたことの説明を聞き、驚きの表情をする児童。その後、橋から、北陸自動車道や越後平野を一望しました。

児童は「高くて、下に車もたくさん走っていて、楽しかった。できるのが楽しみ」と景色を楽しみながら話していました。

くろさき茶豆大橋の供用開始は令和5年春の予定です。



くろさき茶豆大橋見学会の様子をYoutube (右の二次元コード)で配信しています



調べものをしたい！ そんな時は図書館へGo!!

問い合わせ 坂井輪図書館(☎025-260-3242)

暮らしの中のちょっとした疑問や興味があることを調べたいとき、図書館司書がお手伝いをする「レファレンスサービス」があります。市立図書館の所蔵資料のほか、オンラインデータベースやインターネットといった電子資料なども使って、司書が必要な情報を探し出します。探している資料が市立図書館にない場合は、県内外の公共図書館や大学図書館から借り受けたり、複写物を取り寄せることもできます。ぜひご利用ください。

実際にあったレファレンスの例

内野の新川の歴史を知りたい



図説 越後 新川開削 川の上を流れる川がある

著者・発行 歴史研究グループ「若さの会」編集委員会(2007年)

「新川について、学校で習って興味が出たので、詳しく知りたくなった」という小学生の依頼で紹介しました。

新川の歴史について、開削から近年の話題まで分かりやすく解説した本です。

寺尾中央公園にある木の名前を知りたい



散歩で見かける草木花の雑学図鑑

著者 金田洋一郎 発行 実業之日本社(2014年)

「チューリップの木、ハンテンボク」と呼ばれる木の正式名称についての依頼で調査しました。数冊の植物図鑑を調べ、上記の図鑑を確認。ハンテンボクは別名で、正式名「ユリノキ(モクレン科)」、英名「チューリップツリー」と判明しました。

利用料 無料(複写は実費負担)
申し込み 図書館のカウンター、電話、FAX (坂井輪図書館、内野図書館は電話番号と同じ)、メール(右の二次元コード)、郵送



坂井輪図書館 寺尾上3丁目1番1号 ☎025-260-3242
内野図書館 内野町603番地 ☎025-261-0032
黒崎図書館 金巻746番地4 ☎025-377-5300 FAX025-377-5429

HEALTH & WELFARE

健康と福祉

乳幼児に関する育児相談

●は栄養相談 ★は歯科相談あり
持ち物 母子健康手帳

Table with columns: 11月, 時間, 定員(先着), 会場, 問い合わせ・申し込み

11月の健診など

西区 健康福祉課 健康増進係 (☎025-264-7423)

股関節検診

対象 令和3年7月生まれ

1歳6カ月児健康診査

対象 令和2年3・4月生まれの一部

3歳児健康診査

対象 平成30年4~6月生まれの一部
※対象者には案内と問診票を郵送します。
日時、会場、持ち物は、案内を確認してください

12月の安産教室

日時 12月16日(木)午後1時30分~3時
会場 坂井輪健康センター
対象 令和4年4・5月に出産予定の人 先着16人
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル
申し込み 17日(水)から西区健康福祉課 健康増進係(☎025-264-7423)

赤ちゃん&こどもの食生活

申し込み 新潟市役所コールセンター (☎025-243-4894)

はじめての離乳食 要申し込み

Table with columns: 12月, 会場, 定員(先着)

時間 午後1時30分~2時30分
内容 離乳食の進め方
対象 生後5カ月ころの赤ちゃんの保護者
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(赤ちゃん連れの人)
申し込み 10日(水)から

ステップ離乳食 要申し込み

日時 12月2日(木)午前10時~11時
会場 坂井輪健康センター
内容 離乳食2・3回食の進め方
対象 生後6カ月以降で、2・3回食に進もうとしている赤ちゃんの保護者 先着15人
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(赤ちゃん連れの人)、らくらく離乳食ガイドブック(持っている人)
申し込み 10日(水)から

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難となった場合は、西区役所ホームページや西区役所公式ツイッター、にしこはぐくみLINKなどでお知らせします。

親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた！ 要申し込み

日時 12月2日~23日の毎週木曜日 午前10時~正午(全4回)
会場 内野まちづくりセンター
対象 令和3年7月~9月生まれの第1子とその母親 10組(応募多数の場合、抽選)
料金 1,100円(テキスト代)
申し込み 14日(日)までに区ホームページ(右の二次元コード)から申し込み



問い合わせ 西区健康福祉課 子育て支援担当(☎025-264-7343)

にしこはぐくみLINK ご利用ください

妊娠期から子どもが3歳になるまでの生活に必要なアドバイスや出産・子育て情報、西区からのお知らせが「LINE」で届きます。ぜひご登録ください。

登録方法

右の二次元コードを読み込むかLINE上でID「@523zjxuz」を検索



坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154
開館時間 ①午前9時15分~10時15分
②午前10時30分~11時30分
③午後2時~3時
④午後3時15分~4時15分
定員 各時間 先着10人(平日の①②は、乳幼児と保護者のみの利用)
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
10日(水)の②、11日(木)の①~④、16日(火)、18日(木)の①②、19日(金)の③は入館できません。

●は直接同館、★は要予約

★ベビーヨガ

日時 11月16日(火)午前10時30分~11時30分
内容 ベビーヨガ&ママストレッチ
講師 佐藤麻美(ベビーヨガインストラクター)
対象 首がすわってから歩き始め前までの乳児と保護者で初めて受講する人 先着10組

申し込み 電話で同館

★子育て講座

日時 11月26日(金)午前10時30分~11時30分

内容 手洗いチェックによる感染予防
対象 乳幼児とその保護者(保護者のみも可) 先着5組

申し込み 電話で同館

●チャレンジ工作

14日(日)まで「りんごのガーランド」
16日(火)~30日(火)「カラフルバスケット」

感染対策を確認し、徹底をお願いします

情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容
 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物
 ￥=参加費(記載のないものは無料)
 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。
 ★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

公民館

小針青山公民館 ☎025-230-1071
 〒950-2022 小針2-24-1 第4月曜休館
 メール kobariaoyama.co@city.niigata.lg.jp

◆おもちゃ病院in小針青山公民館
 直接会場へお越しください。
 日 11月13日(土)午後0時30分～3時
 ￥実費負担の場合あり

◆子どもの基礎運動能力を育てる 親子遊び

日 12月4日(土)、18日(土)午前10時～11時30分
 講 高島善史(健康運動指導士)
 人 年中・年長の子供と父親 各回9組(応募多数の場合、抽選)
 持 動きやすい服装、屋内用運動靴、タオル、飲み物

申 12月8日(月)～21日(日)に新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)または電話で同館



◆子どもわくわくランド 恒例クリスマス会

日 12月11日(土)午前10時～正午
 内 ゲーム大会、ピンゴ大会
 人 小学生 先着30人
 持 学校の名札、飲み物
 ￥500円(景品代)
 申 12月8日(月)から電話で同館

坂井輪地区公民館 ☎025-269-2043
 〒950-2055 寺尾上3-1-1
 メール sakaiwa.co@city.niigata.lg.jp

◆さかいわシネマ上映会
 直接会場へお越しください。
 日 12月3日(金)午後1時から
 内 サクラサク(107分)
 人 先着60人

◆プレママ楽級 生まれるまでの大切な時間

期日	内容(全2回)
1月29日 土	たくさんの「はじめて」の中で母になる
2月6日 日	チーム夫婦で楽しく子育て

時間 午後1時30分～3時30分
 人 妊婦(パートナーの参加可)12人(応募多数の場合、抽選)

申 1月5日(水)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)または電話で同館



黒埼地区公民館 ☎025-377-1420
 〒950-1115 鳥原909-1
 メール kurosaki.co@city.niigata.lg.jp

◆アドバイザーと一緒に遊びましょう
 ビリビリビリ 紙ふぶき

日 11月17日(水)午前10時30分～11時
 人 乳幼児とその保護者 先着10組
 申 新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)で申し込み



◆音楽芸能祭
 直接会場へお越しください。

日 11月23日(祝)午前10時～正午
 内 よさこい、ミュージカル、ほか
 人 先着280人

◆飛び出すカードで季節を飾る

日 12月5日(日)午前9時30分～11時30分
 内 来年の干支やクリスマスのポップアップカード作り
 人 小学生以上 先着20人
 ￥300円
 申 12月10日(水)から電話で同館

◆認知症サポーター養成講座

日 12月5日(日)午前10時～正午
 内 認知症を理解して身近なできごとから学ぶ
 人 先着50人
 持 筆記用具
 ￥200円(資料代)
 申 12月10日(水)から電話で同館

西地区公民館 ☎025-261-0031
 〒950-2112 内野町603
 メール nishi.co@city.niigata.lg.jp

◆うちのDEシネマ
 直接会場へお越しください。
 日 11月18日(木)午後1時30分から
 内 ダブルソフト(89分)
 人 先着50人

◆子育てひろば・べったん 子育てお話し会 保健師さんとお話しよう!

日 11月22日(月)午前10時30分～11時30分
 人 0歳～3歳児とその保護者 8組(応募多数の場合、初めて参加する人を優先の上、抽選)
 申 11月11日(木)までに電話で同館

◆子どもの喜ぶ笑顔が見たい方のための研修会

日 11月29日(月)、12月5日(日)午前10時～正午(全2回)
 内 制作を通して指導のこつを学ぶ
 人 子どもの活動の支援に関わっている人、関心のある人 先着20人
 申 12月24日(水)までにメールまたは電話で同館

◆お茶の間オンライン

期日	内容(全3回)
11月30日	SNSの機能について
12月7日 火	文字入力、メールの練習
12月14日	料理アプリで献立をたてる

時間 午後3時～4時
 人 西区在住でおおむね55歳以上の人 6人(応募多数の場合、抽選)
 持 スマートフォン
 申 12月8日(月)～19日(金)に電話で同館

◆切り絵で迎えるお正月

日 12月6日(月)午後1時30分～3時30分
 内 来年の干支の下げ紙制作
 人 成人 先着20人
 持 筆記用具
 ￥400円(材料代)
 申 12月10日(水)から電話で同館

ふれあい掲示板

市民グループなどから寄せられた催し物案内を掲載しています。詳細は、主催者にお問い合わせください。

B型肝炎特別措置法 電話・個別相談
 日 11月13日(土)午前10時～正午
 場 全国B型肝炎訴訟新潟事務所(中央区西堀前通1)
 内 弁護士による無料電話・個別相談
 人 集団予防接種でB型肝炎になった人とその家族(個別相談は事前申し込みが必要)
 申 電話で会場(☎025-223-1130)

女性のための就業支援セミナー

11月	内容(全3回)
15日	私らしい働き方を見つけよう
22日	お金と仕事 これからの働き方を考えよう
29日	私らしいベストなバランスでいこう

時間 午前10時～正午
 場 新潟ユニソンプラザ(中央区上所2)
 人 再就職などを考えている女性 先着20人
 申 FAX(025-285-6630)、メール(npwf@npwf.jp)または電話で(公財)新潟県女性財団(☎025-285-6610)

新型コロナウイルス感染症関連情報

感染者が減っている今こそ対策の基本を

県の警報は解除されましたが、新型コロナウイルス感染者を増やさないため、皆さん一人一人が「新しい生活様式」を再確認しましょう。

こまめな手洗い
 ○外出先からの帰宅時や調理前後、食事の前などに手を洗う
 ○手洗いは30秒程度かけて、水とせっけんで丁寧に洗う

マスクの着用を含む咳エチケット
 ○正しくマスクを着用する
 ○マスクがないときは、ティッシュやハンカチで口を覆う

「三密」の回避
 ○換気の悪い「密閉」空間
 寒い季節でも、家庭では1時間に2回程度の換気をしましょう
 ○多数が集まる「密集」場所
 ○間近で会話や発声をする「密接」場面

市長とすまいるトーク in 西区

問い合わせ 西区 地域課 広報・広聴担当(☎025-264-7180)

「コロナ禍における新潟市の未来に向けた取り組み」をテーマに、市長との意見交換会を実施します。会場では手話通訳・要約筆記を行います。

日時 11月15日(月)午後7時～8時20分
 会場 黒崎市民会館 ホール 定員 先着100人
 申し込み 9日(火)までにFAX (025-244-4894)、メール(4894call@call.city.niigata.jp)または電話で新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)

冬の佐潟で野鳥を観察しませんか

問い合わせ 佐潟水鳥・湿地センター(☎025-264-3050)

冬鳥ウオッチング

佐潟ボランティア解説員の解説を聞きながら、コハクチョウなどの野鳥を観察しませんか。

日時 12月4日(土)午前7時～9時
 定員 先着9人(小学生以下は保護者1人同伴)
 持ち物 筆記用具、屋外活動のできる服装、双眼鏡(貸出可)
 申し込み 10日(水)から電話で同センター

10月5日にコハクチョウが今季初飛来しました

佐潟水鳥・湿地センター早朝開館

佐潟水鳥・湿地センターでは、ハクチョウをはじめとした冬鳥の飛来に合わせ、11月から2月まで土曜・日曜の早朝開館を行います。

開館時間 午前9時～午後4時30分(11月～2月は土曜・日曜のみ午前7時開館)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

防犯灯電気料の補助申請は11月30日(火)まで

問い合わせ 西区 地域課 企画・地域振興担当(☎025-264-7172)

自治会などが設置・管理している防犯灯電気料の補助申請を受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

申請方法
 9月上旬に自治会長あてに送付した申請書に、東北電力の9月分の電気料金領収書と公衆街路灯管理一覧表を添付して提出(申請書は市ホームページからもダウンロードできます)

申請先
 西区地域課、西出張所、黒崎出張所、赤塚連絡所、中野小屋連絡所
 ※入金は来年1月末を予定

催しに参加する場合は、それぞれで実施される

